

はまだ市民一日議会でご発言くださり、ありがとうございました。

議会での協議結果を以下のとおり報告します。

寺迫 麟さん	学生の地域活動の現状と浜田市における地域交通
	<p>地域活動に出て行く交通手段に困ることが多々あるという現状がある。これは、地域で活動、挑戦をしたいと考える学生の大きな障壁となっている。このような現状及び課題があるため、高速バスの価格を含めた利便性の向上による地域交通手段の確立、地域側が学生ボランティアに対して使える有償ボランティア制度などによる交通費や地域活動に対する金銭サポートを。</p> <p>(対応) 総務文教委員会の所管事務調査で取り上げる。</p> <p>(対応先協議結果)</p> <p>大学生が地域活動へ参加しやすくなるような支援策は必要だと考えます。寺迫さんや同様の活動をしている学生さんたちの活動内容について、再度詳しくお聞かせいただく場を設けていただけませんか。状況把握の上、対応策を検討します。</p> <p>(その後の対応) 令和5年3月31日追記</p> <p>再度お話を伺い、他の関係団体とのつながりの構築に課題をお持ちであることが分かりましたので、担当課(旭支所防災自治課)に対して課題の共有を図りました。</p> <p>また、当該活動に限定せず、大学生の地域活動を支援する制度の有無を確認するとともに、新設が必要であれば、その内容を研究することとします。</p> <p>交通手段に不便を感じている大学生の状況を踏まえ、地域活動の推進を目的に、交通施策の充実が図られるよう執行部に働きかけていきます。</p>
筆坂 寿之さん	ふるさと愛あふれる浜田へ
	<p>地域の魅力を知る機会を浜田市民にも他市や他県の方にもアピールする必要がある。それに祭りを活用して他県や他市からも浜田に行きたいと思ってもらえるような浜田の魅力が詰まった一つの祭りや事業を行っては。</p> <p>(対応) 産業建設委員会の所管事務調査で取り上げる。</p> <p>(対応先協議結果)</p> <p>浜田市は別添の一覧表(令和4年12月13日産業建設委員会資料参照)のように、年間を通じて地域の魅力が詰まったイベントを行っています。しかし、他県や他地域から呼び込めていないのも事実です。これらへ県内外の多くの方(関係人口とも言います)にお越しいただけるよう、PRも含め情報発信等に創意工夫されるよう、担当課・関連部署や関係機関などをお願いしてまいります。</p>

はまだ市民一日議会でご発言くださり、ありがとうございました。

議会での協議結果を以下のとおり報告します。

北岡 泰睦さん	小さい子どもを対象とした遊園地
	<p>お魚センターの周辺に小さな子どもとその親をターゲットとした小さな遊園地をつくることを提案。一日中遊べる場所が浜田市にでき、市外や県内の家族が多く来る。話題性もあり、県外や市外からお魚センターに今まで来たことのなかった家族が来るようになる。お魚センターや市内で買物をする事で、商業がより発展し、また移住したい家族も増えるという流れで、浜田市にとってよい効果がある。</p> <p>(対応) 産業建設委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果)</p> <p>以前から遊園地などの要望はありましたが、現実的には多様な要素から難しいとされてきました。しかし、おさかな市場を中心とした浜田漁港周辺でのイベントに絡め、小さい子供を対象としたイベントを創造することは可能であることから、市議会として、一般質問に取り上げるなど市に働きかけてまいります。</p>
浦辺 太一さん	中高生のための「居場所」の必要性について
	<p>浜田市には、中高生のための居場所づくり活動に対する理解と支援を求める。浜田市地域子育て支援活動事業補助金のような補助金が、中高生のための居場所づくりにもつけば、事業も行いやすくなるのでは。まちづくりセンターを拠点とした居場所づくりを、地域の大人を巻き込み、構想を進めていきたい。</p> <p>(対応) 総務文教委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果)</p> <p>浦辺さんや同様の活動をしている方々が考える「居場所」について理解を深めるため、再度詳しくお聞かせいただく場を設けさせていただきませんか。まずは状況の把握に努めます。</p> <p>(その後の対応) 令和5年3月31日追記</p> <p>中高生のみならず、市民一人一人にとって心地よい居場所があることは、まちづくりにおいて大切な視点であると考えます。当市議会が5月から実施する「地域井戸端会」では、市内の各地域の皆さんと「子どもたちと地域の関わりについて」をテーマに意見交換を行うこととしています。</p> <p>浦辺さんの活動の内容やご意見を参考にさせていただき、子どもたちの居場所づくりについて調査研究を進めていきます。</p>

はまだ市民一日議会でご発言くださり、ありがとうございます。

議会での協議結果を以下のとおり報告します。

畑岡 美咲さん	古着の回収を再開してほしい
	古着の回収を再開し、回収した古着を地域の活動に役立てることができるのでは。古着のリメイク教室を実施しては。古着のリメイクを通して、捨てられなければならない衣服を少しでも減らそうという思いを子どもたちに持ってもらえる。商品化や利益ではなく、意識を変えるための活動として。 (対応) 福祉環境委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果) 平成 27 年度まで事業実施していたものの多額の経費を要したことから廃止となりました。 島根県内においては、浜田市・益田市・江津市の西部 3 市以外の東部 5 市は事業実施しており、2050 年ゼロカーボンシティを表明している浜田市においても意義ある事業と考えています。 市議会としましても、事業再開も含めて浜田市に対し取組を行うよう働きかけてまいります。
原田 将太郎さん	公共交通機関利用者により便利を
	公共交通機関を利用する方にとって、よりよい浜田をつくるために、浜田駅の近くに遅くまで開いている学習スペースを設置することを提案。現在の市の計画も、自分が思い描くものに近かった。新しい学習スペースの場づくりに浜高生を携わせてほしい。 (対応) 総務文教委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果) 高校生に、使いやすい学習スペースの開設を求める声があることは認識しています。現在浜田市が計画している旧福屋 1 階の(仮称)浜田市まちなか交流プラザには学習用のスペースを設けると聞いていますが、その検討状況を確認しながら、ニーズにお応えできる場所の確保について、最適な在り方を引き続き検討していきます。

はまだ市民一日議会でご発言くださり、ありがとうございます。

議会での協議結果を以下のとおり報告します。

伊達 緋音さん	旧すくすく・旧Gクラブがこうなったらいいな
	旧すくすくが公園になってほしい。大きな滑り台、シーソー、ブランコ、雲梯、のぼり棒、鉄棒、ジャングルジム、アスレチックなどの遊具がある公園がいい。 旧Gクラブが駄菓子など置いてあるスーパーになってほしい。近所の高齢の方も、歩いて買物に行けたらいい運動になる。子どももお使いができる。 (対応) 6月に採択したすくすくの跡地に関する請願のその後も踏まえながら、福祉環境委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果) 浜田市の公共施設再配置計画では、旧すくすくの跡地は更地にして売却することになっていました。近くで暮らす皆さんから「この場所を公園として整備してほしい」という請願が出され、議会はこれを採択しています。浜田市では現在、市内全域の公園の調査を行い、今後に向けた市全体の公園整備計画を本年度中に作る予定です。これを受けて、すくすくの跡地をどのように活用するかという方針を出します。市議会としては周辺地域の方々にとってより良い場所となるよう、引き続き働きかけてまいります。
田村 安悠さん	自助から共助・公助へ
	もしものときの市の備えに加えて、市と企業で協定を結ぶことはできないか。大手企業だけでなく、身近にある店、ホームセンターなど、店舗によって提供可能品を分担することで、災害時に市全体が一つになり、いち早く助け合えることができるのでは。地域の防災意識が等しく高まるよう、小さい頃から災害を自分たちのこととして考えられるよう、小学生用の防災クロスロードを購入・配布し、授業の中でも活用しては。 (対応) 総務文教委員会の所管事務調査で取り上げる。 (対応先協議結果) 市議会としても関心高く捉えているテーマであり、総務文教委員会ではもちろん、個人一般質問でも多くの議員が取り上げています。先般も、委員会で災害協定事業者の一覧を確認したところでした。市内での防災教育の現状も改めて確認しました。防災クロスロードの活用も含めて、より効果の高い手法の導入や防災教育の充実を働きかけます。

はまだ市民一日議会でご発言くださり、ありがとうございました。
議会での協議結果を以下のとおり報告します。

堤 満 喜 さ ん	文化部活動（合唱部門）の地域移行が提唱検討されている今、浜田市（石見地域）の新しい選択の模索について
	文化活動の練習会場の確保に苦慮している。経済的負担が軽減されるような支援を。指導者、指揮者の確保にも苦慮している。大人と子どもと一緒に合唱ができ、コンクールへ出場するための支援を。部活動の地域移行の検討の中身を市民は見えない。市民に分かりやすく知らせてほしい。新しい合唱の輪を築けるよう教育委員会とともに取り組んでいただきたい。
	（対応）総務文教委員会の所管事務調査で取り上げる。 （対応先協議結果） 部活動の地域移行については、これまでも総務文教委員会や個人一般質問で、執行部の対応状況を確認してきました。財源の確保を含め国の動向は重要ですが、市の考え方や地域の状況整理はしておく必要があると考えます。文化部、運動部ともに今後も充実した部活動が行われるよう、持続可能な体制構築について、引き続き状況確認や提案をしていきます。また、合唱活動をはじめとする文化活動の推進にも同様に取り組みます。

※掲載内容以外にも令和4年12月定例会議の個人一般質問で取り上げられ、議論されたものもあります。